

愛媛大学医学部附属病院を受診している患者さんへ

研究に対するご協力をお願い

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。この研究は、愛媛大学医学部附属病院の臨床研究倫理審査委員会での審査・承認後、当院で病院長の許可を受けて実施しております。

今回の研究では、患者さんのカルテの記録や通常の診療で行った検査結果を使用します。

研究の内容を詳しく知りたい方や、カルテの情報を利用してほしくない方は、以下のお問い合わせ先までご連絡下さい。ただし、研究結果が出た後など研究の対象から削除できない場合もありますのでご了承ください。

※試料・情報の利用を拒否された場合でも、あなたが不利益を受けることはありません。

| | |
|--------------------|---|
| 研究課題名 | 尿試験紙検査の結果を組み合わせた UACR 測定対象の選別に関する後ろ向き研究 |
| 研究機関名 | 愛媛大学医学部附属病院 |
| 試料・情報の提供を行う研究機関の長 | 愛媛大学医学部附属病院 病院長 (試料・情報の提供元の管理責任者) |
| 研究責任者 (個人情報管理者) | (診療科名) 循環器・呼吸器・腎高血圧内科学講座 (職名) 特任講師 (氏名) 荳田 昌敬 |
| 研究期間 | 研究機関の長の許可日 ~ 2031 年 12 月 31 日 |
| 対象となる方 | 2021 年 1 月から 2026 年 12 月に愛媛大学医学部附属病院を受診された方のうち、診療の一環として尿試験紙検査 (尿蛋白定性、半定量尿アルブミン、尿比重) が施行された患者さん |
| 利用する試料・情報等 | (利用するカルテ情報) 性別、年齢、基礎疾患、血液検査データ、尿検査データ 等 ※ 本研究では、診療で得られた既存の検査結果および診療録情報のみを利用し、新たな検査や採血・採尿は行いません。 |
| 研究の概要 (目的・方法) | 【研究の目的】 本研究では、日常診療で行われている尿試験紙検査の結果をもとに、どのような場合に尿アルブミン・クレアチニン比 (UACR) 測定へ進むべきかを検討することを目的としています。 【研究の方法】 普段の診療で実施された ● 尿試験紙検査 (尿蛋白、半定量尿アルブミン、尿比重など) ● 尿アルブミンおよび尿クレアチニン (測定されている場合) |

| | |
|-----------------|---|
| | <ul style="list-style-type: none">● 血液検査 <p>の情報を診療録から取得し、尿試験紙検査の結果と UACR との関連を解析します。</p> |
| 個人情報の保護 について | <p>この研究で収集される情報は、氏名・住所・生年月日など患者さんを直接特定できる情報を削除し、研究用 ID に置き換えたうえで利用します。患者さんを特定するための情報（対応表）は院内で厳重に管理し、研究責任者（または個人情報管理責任者）がアクセス管理を行い、外部への提供は行いません。また、保管された情報を将来別の研究に利用する場合には、必ず別途「新規研究」として倫理審査委員会に申請し、承認を受けた後にのみ利用します。</p> <p>なお、研究結果は学術雑誌や学会等で公表される可能性がありますが、すべて匿名化された集計データのみを用い、個人を特定できる情報が含まれることはありません。</p> |
| お問い合わせ先 | 愛媛大学医学部附属病院循環器呼吸器腎高血圧内科 莖田 昌敬 791-0295 愛媛県東温市志津川 454 Tel: 089-960-5303 |